

平成 25 年度

将来の**建設業界**を担う人材育成事業 報告書



目 次

1. はじめに	1
2. 全体概要	3
(1) 事業の名称	3
(2) 事業の目的及び内容	3
(3) 事業の分類	3
(4) 事業の実施体制	3
(5) 実施スケジュール	3
(6) 事業の効果	3
3. 実施計画・実施報告書	
(1) 栃木県立宇都宮工業高等学校環境土木科	4
(2) 栃木県立宇都宮工業高等学校建築デザイン科	9
(3) 栃木県立真岡工業高等学校建設科	14
(4) 栃木県立今市工業高等学校建設工学科	17
4. 平成25年度将来の建設業界を担う人材育成事業アンケート集計結果	23
5. まとめ	

1. はじめに

一般社団法人栃木県建設業協会
栃木県建設産業団体連合会

会長 渡邊 勇雄

近年の建設業界は、少子高齢化の進展に伴い、団塊世代の就業者の高齢化や若手就業者の入職率の低下が進んでおり「技術・技能」の伝承など、建設業の次世代を担う人材の確保・育成が喫緊の課題となっております。

このような状況の中、栃木県建設業協会では、栃木県教育委員会や栃木県高等学校教育研究会工業部会と連携して、平成15年度から土木・建築系の高校生を対象とした「インターンシップ事業」に取り組んでおり、建設現場等における就業体験を通し、実務な知識や技術・技能に触れることにより、学習意欲の喚起や主体的な職業選択能力の向上に努めて参りました。

また、平成20年度からの3年間は、全国で2県、県内工業高等学校3校がモデル校として、国土交通省の「建設業人材確保・育成モデル事業」（文部科学省では「地域産業の担い手育成プロジェクト」）の採択を得て、工業高等学校ならではの特徴ある取り組みにより、国をはじめ多くの関係機関から高い評価を得たところであります。このことは、ひとえに関係機関の皆様と高校の先生方の熱意の賜物と考えております。

当建設業協会といたしましては、「将来の建設業界を担う人材確保・育成」は重要な課題であり、今後とも、継続して各種事業に取り組んで参りますので、関係機関の皆様のご更なる御支援・御協力をお願い申し上げます。

2. 全体概要

1 事業の名称 将来の建設業界を担う人材育成事業

2 事業の目的及び内容

少子高齢化の進展に伴い、次世代の建設産業を担う人材の確保・育成が喫緊の課題であり、この就労体験により、工業高等学校の生徒が実践的な知識や技術・技能に触れることで学習意欲を高め、主体的な職業選択能力や職業意識の向上を目的とする。

当事業では、インターンシップ推進事業をさらに深化させ、建設業界のニーズを踏まえた「将来の建設業界を担う人材育成事業」を実施する。具体的には、以下に示す内容等を企画・実践する。

また、当事業の運営に当たっては、栃木県内工業高等学校（3高校）と建設業界の連携方法や地域や学科の特色等に応じた教育課程の編成等を検討し、事業内容へ反映する。

- 1 道路舗装技術及びコンクリート施工技術の習得
- 2 環境土木科教員の指導力の向上
- 3 2級建築大工技能検定試験の実技課題の製作
- 4 2階建て木造軸組の耐震実験
- 5 施工技能講習
- 6 基礎工事及び型枠、コンクリート打設習得
- 7 災害時対応かまどベンチの製作

3 事業の分類

将来の建設業界を担う人材育成事業

4 事業の実施体制

1. 一般社団法人栃木県建設業協会
2. 栃木県建設産業団体連合会
3. 栃木県立宇都宮工業高等学校
4. 栃木県立真岡工業高等学校
5. 栃木県立今市工業高等学校

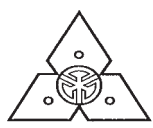
5 実施スケジュール

平成25年4月～平成26年2月

6 事業の効果

建設産業に対する理解を深めるとともに、学習意欲を高め、主体的な職業選択能力や職業意識の向上を図ることができる。

3. 実施計画・実施報告書



栃木県立宇都宮工業高等学校 環境土木科

実施計画書

- 1 事業の名称
道路舗装技術およびコンクリート施工技術の習得
環境土木科教員の指導力の向上
- 2 事業の目的
建設業に従事する企業技術者から道路舗装技術やコンクリート施工技術の指導を受け、地域の建設業の担い手となる基礎的な資質を培う。
建設分野に関するものづくりを体験することで建設業の理解を深め、その魅力を体験する。
環境土木科教員が、車両系建設機械の特別教育講習を受講し施工技術を体験することにより、安全教育に関する知識を身につけるとともに、実践的な施工実習の指導方法を習得する。
- 3 事業の内容
アスファルト舗装、インターロッキングブロック舗装、U字溝敷設、コンクリートベンチの施工方法を企業技術者から指導を受ける。
環境土木科教員が車両系建設機械（締固め用）に関する特別教育講習を受講する。また、型枠組立などの施工技術を体験する。
- 4 事業の実施体制
（企業技術者による授業）
対象生徒：環境土木科3年生38名
教員：6名
講師：地域の建設業者 若干名
（車両系建設機械（締固め用）に関する特別教育講習）
教員：2名
（施工体験講習）
教員：6名
- 5 実施スケジュール
（企業技術者による授業）
10月～11月のうちの3日（1日あたり4時間授業で実施）
（車両系建設機械（締固め用）に関する特別教育講習）
4月～7月のうちの2日
（施工技能講習）
7月～8月のうちの1日
- 6 事業の効果
高度な土木施工技術を実際に見聞することにより、建設業に対する興味・関心が高まり、土木施工に関する専門知識の理解をさらに深めることができる。

実施報告書

学校名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科名	環境土木科	学年	3年
参加生徒	環境土木科 3年 38名				
担当教員	環境土木科 職員7名(代表 村上 英二)				
実施時期・期間	11/6、11/11の2日間	教育課程上の位置づけ	土木実習(施工実習・材料実習)		
協力企業名	企業名	有限会社 美山建設			
	所在地	宇都宮市御田長島町182-2			
	電話	028-653-1383	担当者	代表取締役 山崎 達人	
実践的技術指導のねらい	建設業に従事する企業技術者からコンクリート舗装の施工技術を指導していただき、地域の建設業の担い手となる基礎的な資質を培う。また、土木のものづくりの醍醐味を味わう。				
実践的指導の内容	専門技術者の指導を受け、コンクリート舗装を行う。 1. 専門技術者による舗装工事の作業手順の説明を受け、作業全体の流れを理解する。 2. 舗装範囲の境界である地先ブロックの設置を行い、地先ブロック配置の施工手順や水糸にあわせて地先ブロックを配置する技術を体験する。 3. 路床および路盤の転圧技術の実演を見学し、平滑に敷きならす技術について学ぶ。 4. 砕石を計画高さで均一に敷きならしたり、転圧したりする技術を体験する。 5. 専門技術者のコンクリート舗装技術を見学する。 6. コンクリートを平滑に施工する技術を体験する。 7. 型枠施工を通して、型枠部材の加工・組立・排水路の設置・面取り・コンクリート打設等を体験する。				
実践的指導の成果	生徒達は、教科書の知識と技術者の知識(いわゆる匠の技)の両面について触れたことにより、終始感心・感動をしていた。技術者から発せられた専門用語に、生徒らが反応できず戸惑っているような場面もあったが、それらも詳しく説明いただいたことにより、普段には味わえない授業を経験していた。 本事業においては以下に挙げるものが、主に生徒が学んだことである。 ・舗装工事の作業手順を知ることができた。 ・地先ブロックを一直線に配置する施工技術を体験することができた。 ・路床および路盤の転圧技術について、建設機械の操作方法を体験することができた。 ・砕石敷きならしについて、計画高さで均一に敷きならしたり転圧したりする技術を体験できた。 ・コンクリート舗装について、敷きならしたり仕上げ方法について体験できた。 ・型枠施工について、コンクリート打設完了までの手順などを体験できた。 ・つねに安全に注意して施工する心構えを習得することができた。				
使用設備・使用機器・材料等	【使用機器】 バックホウ、ローラー、ダンパ、フロート、コテ、バイブレーター、スコップ、水糸 【使用材料】 コンクリート、剥離剤、砂、ブロック、養生テープ、砕石				
【報告書】	○生徒の感想 今回のコンクリート舗装施工では、普段では経験できないことを沢山することが出来ました。もうすぐ社会人として働くことになるため、この経験を活かしていきたいと思います。				

○実習風景



作業内容の説明



切削作業外景



地先ブロック部分の基礎締め固め



地先ブロック下部の基礎打ち



地先ブロックの配置



セメント散布による地盤改良



型枠製作



碎石の敷ならし



鉄筋配置と地先ブロックの保護



コンクリートの敷ならし



フロートによる仕上げ



コテによる最終仕上げ



型枠の脱型



Pコンの穴埋め



完成

実習指導後の感想等

2週に渡る実習の時間を使用した本事業では、様々な道具・機械を使用し普段出来ない経験をさせることが出来たと思います。生徒自身も自分達で製作した構造物を残せて、達成感を得ることができていました。

実習指導者

山崎 達人

実施報告書

学校名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科名	環境土木科	学年	
参加教員	環境土木科 教員 4名				
担当教員	環境土木科 禧久 裕成				
実施時期・期間	8/27	教育課程上の位置づけ	土木施工実習		
協力企業名	企業名	社団法人 日本建設大工工事業協会栃木支部、富士教育訓練センター			
	所在地	栃木県宇都宮市川俣町84番、静岡県富士宮市根原492-8			
	電話	028-661-6455 0544-52-0968	担当者	野口 正勝、田浦 光	
実践的技術指導のねらい	現場実務施工体験研修（型枠施工）				
実践的指導の内容	(1) 型枠施工作業に関する基礎知識 (2) 型枠組立作業の実習				
実践的指導の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・型枠施工作業の基礎知識についての講話をいただき、型枠施工に関する基礎基本を習得することができた。 ・企業の方々のご指導をいただきながら、型枠組立作業に伴う安全教育の指導方法を習得することができた。 ・型枠組立を実際に体験したことで、今後の授業や実習に生かせることができる。 ・教員が協力し合って工作物を製作することで、教員同士の親睦を図ることができた。 ・企業技術者の型枠施工作業を実際に見聞きする中で、建設業への興味関心がより深まった。 				
使用設備・使用機器・材料等	木材（コンパネ、桟木、バタ角）、フォームタイ、Pコン、ターンバックル、チェーン、単管パイプ、インパクトドライバー、コンベックス、ボール、トンカチ、ノコギリ、墨壺、下振、セパレーター型枠孔通し、レンチ、さしがね、ビス、釘、水準器				
【報告書】 ○職員の間 将来の技術者を育成することを担う我々教職員は、型枠施工の現場経験の不足から細部まで行き渡る様な細かな指導力を身につけられずにいました。 今回の研修では型枠施工の一連の作業をご指導いただき、専門書からは学ぶことの出来ない様々な知識や技術を身につけることが出来ました。例えば、桟木をコンパネの外枠からはみ出さないために僅かに内側に打ち付けていたことです。図面には無い細かな技術は、現場に携わる技術者にしか分からないものだと思います。そういったことを学ぶことが出来た本事業は、我々にとって本当に貴重なものとなりました。 今回の事業に際しましては、我々教員一人一人に最後まで懇切丁寧にご指導いただきました社団法人日本建設大工工事業協会栃木支部の野口様、また富士教育訓練センターの田浦様ほか講師の皆様には厚くお礼申し上げます。今回の研修で習得した技術を授業に生かし、生徒の専門技術の向上に努めて参りたいと思っております。					

○研修風景



型枠施工に関する講義



型枠組立施工の手順説明



型枠製作作業



型枠組立作業



単管パイプ取付



研修に参加した教職員へ修了証書授与

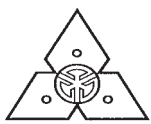
企業技術者による授業後の感想等

参加された皆様は、最初不慣れな作業で四苦八苦されていましたが、作業が進むにつれて技術の習得が進み、それらが改善していました。型枠施工に理解を深めていただき、授業へと活用してくだされば幸いです。

実習指導者

野口 正勝

田浦 光



栃木県立宇都宮工業高等学校 建築デザイン科

実施計画書

- 1 事業の名称
 - 2級建築大工技能検定試験の実技課題の製作
 - 2階建て木造軸組の耐震実験
 - 施工技能講習

- 2 事業の目的
 - 2級建築大工技能検定試験の実技課題の製作を通して、建築大工専門の技術者から実践的な指導を受け、建築大工の知識・技術・技能を習得する。
 - 2階建て木造軸組建物を製作し、起震装置による耐震実験を行い、固有周期と震動形、変位を求め、耐震設計の基礎について学習する。

- 3 事業内容
 - 企業技術者から2級建築大工技能検定の実技課題の製作方法について指導を受ける。
 - 起震装置で耐震実験を行うため様々な工法の木造軸組建物を製作し、耐震実験を行い建物の耐震強度について学習する。
 - 建築デザイン科教員が「施工技能講習」を受講する。

- 4 事業の実施体制
 - (企業技術者による授業)
 - 対象生徒：建築デザイン科2年建築技術コース20名
 - 教員：5名
 - (木造軸組建物の製作と起震装置による耐震実験)
 - 対象生徒：建築科3年 課題研究班
 - (施工技能講習)
 - 教員：4名

- 5 実施スケジュール
 - (企業技術者による授業)
 - 10月～11月のうちの3日（1日あたり4時間授業で実施）
 - (2階建て木造軸組の耐震実験)
 - 課題研究 週2時間
 - (施工技能講習)
 - 7月～8月のうち1日

実施報告書

学校名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科名	建築デザイン科	学年	2年
参加生徒	建築デザイン科2年（建築技術コース）20名				
担当教員	建築デザイン科職員3名（代表 黒崎 利之）				
実施時期 ・期間	11月14日 11月21日 2日間	教育課程上の 位置づけ	建築実習（木材加工）		
協力 企業 名	企業名	有限会社 齋藤工務店			
	所在地	宇都宮市駒生町1081-6			
	電話	028-648-4836	担当者	齋藤 良吉	
実習の目標 ・ねらい	木材加工を行うことで、継ぎ手や仕口の構造や働きについて学び、木構造に関する知識と技能を習得する。また、大工作業の一連の工程を理解する。				
実習の内容	専門技術者の指導を受け、とちぎものづくり技能競技大会「建築大工」の課題を製作する。 1. 木材に関する性質や特徴とどのように使用されているか説明を受ける。 2. 専門技術者による大工道具の仕込みや取り扱い方を学習する。 3. 課題の図面で材料への墨付け位置と墨付け手順を確認し、材料への墨付け方法の実演を見る。 4. 専門技術者のサポートを受けながら、生徒自身で配布された材料に、図面通りに墨付けを行う。 5. 手工具による木材加工技術の実演を見る。（ノミによるほぞ穴加工、鋸による材料の切断やほぞの加工） 6. 墨付けをした材料に加工を行う。細部の加工には、専門技術者のサポートを受け加工する。 7. 木工機械による加工手順の説明を受け、ほぞ穴等の機械加工を行う。 8. 加工した材料の組み立てを行う。 9. 完成した作品に対して、専門技術者による講評を行う。				
実習の成果	今回の事業を通して、実際の木造建築物に使用されている仕口や継ぎ手の墨付け加工を行った。腰掛かま継ぎや大入れあり継ぎなど墨付けや加工が難しかったが、組み上げたときの達成感を感じていた。全ての生徒が真剣に専門技術者の指導を受け、本物の技術の素晴らしさを実感していた。 ・木材の性質や特徴について学び、それらの知識を踏まえた加工手順を学んだ。 ・墨付け作業では、差し金を用いて、効率よく墨付ける手順の実演を見ることができた。その手本通りに材料に墨付けを行った。 ・木材加工では、安全な作業手順について学習し、実際に手工具を使って、仕口や継ぎ手の加工を行った。 ・組み立てたときの加工修正の方法などの手順について説明を受け、課題を完成させた。				
使用設備・ 使用機器・ 材料等	使用道具	鋸、ノミ、鉋、差し金、墨つぼ、墨差し、角ノミ			
	使用材料	杉材、98mm角			
【報告書】 ○生徒の感想 今回の実習では、構造の授業において学んだ仕口や継ぎ手を実際に加工・組立を行い、その難しさを実感しました。完成した精度は低いですが、今回の体験は、建築技術の素晴らしさやものづくりの面白さを再認識させてくれました。今後は、さらに建築大工や建築施工に関する知識や技術を学び、社会に貢献できるような高い技術者に成長したいと思います。					

○実習風景



木材の性質や特徴について説明を受ける



各部材への墨付け方法の説明を受ける



生徒各自に作業場を設け、墨付け加工を行う



機械加工の指導を受けて生徒各自で加工する



ノミを使用した、ほぞ穴加工の実演を見る



個別指導により、より高い技術を習得する



鋸を使用したカマほぞ加工の実演を見る



大きな木材の鋸引きに苦戦する生徒達



生徒同士で加工手順を研究する



継ぎ手の組立の調整の仕方の指導を受ける



完成した課題作品



作品を前に全員で記念撮影

実習指導後の感想等

今回の課題は、木材加工における仕口や継ぎ手など基本を押さえた内容であった。生徒達は、初めての加工とあってかなり苦戦していたが、集中して取り組み全員が完成させることができた。多くの生徒が達成感に満ち、ものづくりの素晴らしさを感じていた。今後この生徒達が素晴らしい技術者に成長し、建築業界に貢献してくれることを願います。

実習指導者

齋藤 良吉

実施報告書

学校名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科名	建築デザイン科	学年	3年
参加生徒	建築デザイン科3年10名				
担当教員	岩谷 英直、糸川 勝巳				
実施時期 ・期間	4月～12月 課題研究の授業時間（3単位）	教育課程上の 位置づけ	課題研究 （耐震実験2階建て建物の製作）		
実習の目標 ・ねらい	建築構造実習において木造建築物の耐震強度について検証を行うための実験モデルとして、起振装置の振動盤の上に、木造2階建て建物を製作する。				
実習の内容	耐震実験木造2階建て建物の製作 1. 2階建て木造建築物の構造において、木材の性質と特徴を理解し、木材が主要構造部において、どのように使用されているのか理解させる。 2. 起振装置に乗せ振動実験を行うための、2階建て木造建物の適正なサイズを検討する。 3. 検討した建物の建築図面をCADで作成する。 4. 図面から材料へ墨付け作業を行う。 5. 手工具や木工機械による加工について理解し、全ての材料を加工する。 6. 足場の設置方法について理解し、3段まで枠組み足場を設置する。 7. 2階建て木造軸組の建て方について理解する。 8. 仮組みの建て方を行い、仕口や継ぎ手をチェックする。				
実習の成果	生徒たちは、建築構造や建築設計の授業において、土台・柱・梁・筋かいなどの建物の主要構造部の配置や働きについて学習している。今回の人材育成事業では、起振装置を使用して、それらの学んだ知識を実験及び検証できる実物大の木造軸組建物を建てた。 <ul style="list-style-type: none"> ・材料への墨付け 番付の意味を理解し、図面通りに在来木造軸組の仕口や継ぎ手の配置や働きについて学び、それぞれの部材に正確に墨付けを行うことができた。 ・部材加工 手工具や木工機械の使用方法を学び、墨付け通りに加工できた。 ・建て方（仮組み） 2階建てと高所のため足場を3段まで設置した。土台と柱を仮筋交いで固定、桁、梁と取り付け、根太と床を置いた。 ・耐震実験 今後は、この実験モデルを利用し、固有振動数や1層と2層における応答加速度の違い、振動モードの測定など構造実習の授業に活用したい。 				
使用設備・ 使用機器・ 材料等	使用機器 昇降盤、自動鉋、クロスカットソー、ほぞ取り機、角のみ盤、大入れルーター 起振装置 使用材料 杉集成材（105mm角、主要構造部）、杉材（根太）、合板（床板） 各種金物				
【報告書】 ○生徒の感想 耐震実験するための木造2階建て建物の製作を通して、CAD設計から材料への墨付け、加工、建て方と一連の建築施工の流れを体験することができて、たいへん勉強になりました。はじめての機械加工に戸惑う場面もありましたが、上手く組み上がることができました。また、手工具の使い方では昨年の人材育成事業での経験を活かし、きれいに加工することができました。仮組みとして完成はしましたが、今後は、この建物を起振装置に乗せ、耐震実験を行い、固有周期や応答加速度を求め、地震動による建物揺れについて理解を深めたいと思います。					

○実習風景



材料への墨付け



墨付を記入した柱



図面を見ながら墨付けを確認する



角ノミ盤でホゾ穴を掘る



加工機でアリ部分の加工



アリ部分を加工した材料



手工具を使って加工



高所作業のため足場を設置



柱と桁の取り付け



仮筋交いを取り付け、桁を乗せる



梁を取り付ける



木造2階建て建物（仮組み）

実習指導後の感想等

昨年度は耐震実験用として平屋建てを製作し、固有周期や応答加速度などを求め、地震による建物振動に関する生徒の理解を深めることができました。今年度は、多層骨組による高次モードについても学習を深めたいという意図から2層軸組モデルの製作を行いました。生徒達はたいへん集中して作業を行い完成させました。今後はこのモデルを使って、様々な耐震実験を行って行きたいと思えます。

実習指導者

岩谷 英直、糸川 勝巳



1 事業の名称

「地域の安全・安心を目指して」 ～真工版 防災支援対策～

2 事業の目的

建設産業においては、就業者の高齢化や若年就業者の入職率の低下が進んでおり、技能・技術の伝承など、次世代を担う人材の育成が課題となっている。このような現状から、栃木県建設業協会と工業高校が連携し建設業界のニーズを踏まえ、高校生が実践的な知識や技術・技能に触れることで、建設産業を理解する。

3 事業の内容

栃木県立真岡工業高等学校 建設科

「地域の安全・安心を目指して」

～真工版 防災支援対策～

4 事業の実施体制

- ・ 外部講師による防災に関する講話
- ・ 避難者の一時滞在施設の整備
- ・ 真岡市との連携

5 実施スケジュール

平成25年5月～12月に実施

6 事業の効果

災害に対する意識を深めるとともに、建設産業の役割を理解し、地域防災力や職業意識の向上を図ることができる。

実施報告書

学校名	栃木県立真岡工業高等学校		科名	建設科	学年	3年
参加生徒	建設科3年 37名					
担当教員	建設科教員 8名					
実施時期・期間	9/24・25・26		教育課程上の位置づけ	建築実習・土木実習		
協力企業名	企業名	有限会社 蔦屋				
	所在地	栃木県真岡市荒町3-3-1				
	電話	0285-84-7209	担当者	代表 蔦 玲司 様		
実践的技術指導のねらい	「地域の安全・安心を目指して」～真工版 防災支援対策～ 石張りによる地盤整備・ベンチ式かまどの製作					
実践的指導の内容	(1) ベンチ式かまど（レンガ積み）の施工 (2) 石材施工（床石張り・乱張り）					
実践的指導の成果	(1) 生徒の変容 建設産業に対する関心や勤労意識が向上した。 (2) 教員の資質向上 一部ではあるが、熟練技術を習得することができた。 (3) 学習環境の充実 今後の実習に活用できる教材の一つとなった。 (4) 教育界と建設業界の連携強化 地域企業との協力関係が深まった。					
使用設備・使用機器・材料等	・ゴムハンマー ・グラインダー ・金コテ ・目地入れコテ ・水平器 ・角スコップ ・スポンジ ・ひしゃく ・モルタル ・床石 ・ジェラストーン ・レンガ					
【報告書】 ○生徒の感想 今回の人材育成事業では、私が今後学ぶことのできないような事を教えていただきました。特にレンガの積み上げ作業がとても楽しかったです。どのようにすれば上手くモルタルを作れるかを教えていただき、大変勉強になりました。私達の作業と蔦屋様が手を加えていただいた部分とではまるで別の仕上がりとなり、技術の高さに感動しました。 お忙しい中、親切丁寧に教えていただき大変お世話になりました。3日間ありがとうございました。（大岩 夕華） 私はこの3日間の実習で沢山の事を学ぶことができました。まず、レンガを積み上げる大変さや、目地詰めなどの作業の細かさに驚きました。また、床の乱張りでは形の合うものを見つけて組み合わせる作業が楽しく、綺麗に作り上げることができて大変感動しました。細かい作業を繰り返し行う為の集中力に苦労しましたが、やりがいのある仕事だと感じました。 今回の実習では、自分の将来に役立つ実習を体験することができたと思います。3日間本当にありがとうございました。（野澤 圭輔）						

○実業実習



開講式



モルタル練り



レンガ積み



床石張り



乱張り



完成写真

企業技術者による授業後の感想等

石材施工は、多様な専門業種がある建設業の一つです。今回の体験を通して、建設業を支える専門業種の一つをより深く理解し、興味を持って頂けたことは、弊社にとってもたいへん有意義なことでした。
また、多くの生徒の皆さんが作業に関わり、熱心に取り組んでくれたことに感謝いたします。今後も生徒の皆さんには、自信を持って何事にも取り組み、頑張ってもらいたく思います。

実習指導者

有限会社 蔦屋 蔦 玲司 様


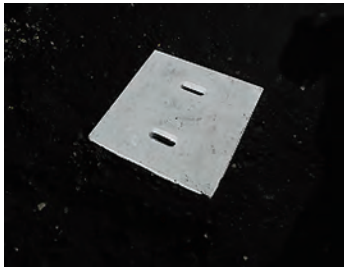


栃木県立今市工業高等学校 建設工学科

実施計画書





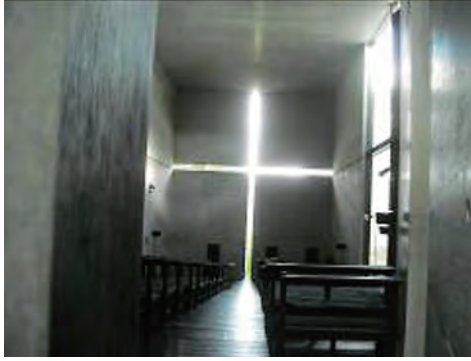
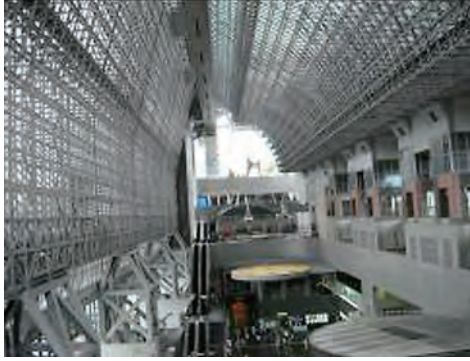
- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 事業の名称 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅改修工事 ・ 浸透マス設置 |
| 2 | 事業の目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅改修工事
学校で学んだ知識を、現場で外部講師から指導を受ける事により、実習室ではできない体験を通し、現場の理解を深める。 ・ 浸透マス設置
事業を通して、環境問題に対する知識・関心を深める。 |
| 3 | 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅改修工事
木造住宅の間仕切り壁、天井など一部分の改修工事を行う。 ・ 浸透マス設置
校内、水はけの悪い所に浸透マスを設置する。 |
| 4 | 事業の実施体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本校職員、並びに企業の方々の協力を得て実施する。 |
| 5 | 実施スケジュール | <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅改修工事
夏休みを予定して実施する。（7/25～7/29予定） ・ 浸透マス設置
通年で実施予定 |
| 6 | 事業の効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅改修工事
改修工事の体験から、現場での苦労を学び、より現実的な経験を通し、建築業に対する理解を深める。 ・ 浸透マス設置
浸透マスを設置する理由から、環境に対する意識を高める。 |

実施報告書

学校名	栃木県立今市工業高等学校	科名	建設工学科	学年	1年
参加生徒	建設工学科 1年 12名				
担当教員	教諭 相良友久 鈴木良孝 実習教諭 大島茂男				
実施時期・期間	平成26年1月29日	教育課程上の位置づけ	工業技術基礎		
協力企業名	企業名	福田設計室			
	所在地	栃木県日光市室瀬784-3			
	電話	0288-30-3137	担当者	福田 誠市郎	
実践的技術指導のねらい	雨水浸透升の設置を通し、施工方法および環境の改善方法について理解する。				
実践的指導の内容	掘削・転圧方法、雨水浸透升の施工方法				
実践的指導の成果	掘削から雨水浸透升の施工方法や衛生環境の改善方法について理解することが出来た。また、学校の環境を改善する効果が得られ生徒の自信となった。				
使用設備・使用機器・材料等	バックホー、プレートコンパクター、スコップ、一輪車、レベル、スタッフ、コンベックス、水平器、雨水浸透升、浸透シート、砕石				
<p>【報告書】</p> <p>バックホーの操作方法や掘削方法の説明から、転圧方法など普段の授業だけでは理解できないことを学ぶことができた。また、雨水浸透升による排水路の構造を理解し、また学校の衛生環境の改善もできた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掘削の方法 ・雨水浸透升の説明および施工 					
					
切削の深さの測定		雨水浸透升		完成	
授業指導後の感想等	土木構造物の作り方や衛生環境の改善策の一部ではあるが、教えることが出来た。今後、建設業に興味を持ち進路選択をしてもらうとありがたい。				
技術指導者	福田 誠市郎	印	印		

実施報告書

学校名	栃木県立今市工業高等学校		科名	建設工学科	役職	教諭
担当教員	五十嵐 忠彦					
実施時期・期間	8月24・25・26・27日 4日間		教育課程上の 位置づけ			
研修先	現場	Times I・II 京都駅 大山崎山荘美術館 光の教会 風の教会 サントリーミュージアム(天保山) 住吉の長屋				
	所在地	下記研修内容に記す				
	電話		担当者			
研修の目標・ねらい	教職員自らが、日本を代表する建築家の作品に触れ、感じた事を生徒に還元し、生徒達へ建設業に対する意識の高揚を図る事を目的とする。					
研修の内容	<p>○1日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Times I・II <ul style="list-style-type: none"> 設計：安藤忠雄 所在地：京都府京都市中京区三条通河原町下ル 用途：商業施設 竣工：I 1984年9月 II 1991年9月 構造：型枠コンクリート造 <p>○2日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都駅 <ul style="list-style-type: none"> 設計：原 広司 ・大山崎山荘美術館 <ul style="list-style-type: none"> 設計：安藤忠雄 所在地：京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字銭原 用途：美術館 竣工：1995年7月 構造：鉄筋コンクリート造(新館)・木造(本館) <p>○3日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光の教会 <ul style="list-style-type: none"> 設計：安藤忠雄 所在地：大阪府茨木市北春日丘 用途：教会 竣工：1985年5月 構造：鉄筋コンクリート造 ・風の教会 <ul style="list-style-type: none"> 設計：安藤忠雄 所在地：兵庫県神戸市灘区六甲山町西谷山1878 用途：教会 竣工：1986年 構造：鉄筋コンクリート構造 <p>○4日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サントリーミュージアム <ul style="list-style-type: none"> 設計：安藤忠雄 所在地：大阪府大阪市港区海岸通1-5-10 用途：美術館 1994年(開設)～2010年(閉館) ・住吉の長屋 <ul style="list-style-type: none"> 設計：安藤忠雄 所在地：大阪府大阪市住吉区 用途：住宅 竣工：1976年2月 構造：鉄筋コンクリート造 (住吉区まではわかったが、建物を見つける事ができなかった。) 					

<p>研修の成果</p>	<p>・今回の研修は、日本を代表する建築家安藤忠雄の作品を中心に、いくつかの作品に触れる事ができた。あたりまえの事ではあるが、作品集や映像で見るのとは違い、質感や空間が与える体感的なものは、実際の建物に触れる事でしか感じ取れるものではない、生徒への教材としては一番伝えたいところではあるが難しい。</p> <p>それでも、映像や資料などで伝えられる限り伝えたいと思うが、今回の研修において私自身が建築に対して、さらに深まった思いを、生徒に対しての建築教育へと生かせるような感じを得る事ができた。</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>Times I</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Times II</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>大山崎山荘美術館</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>美術館模型</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>光の教会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>京都駅</p> </div> </div>	
<p>研修後の感想</p>	<p>今回研修をさせていただき、建築物の人々へ与える影響の大きさを感じ、生徒達には建設を学ぶ者としての、誇りと自信が持てるような指導をして行きたいと感じました。</p>

実施報告書

学校名	栃木県立今市工業高等学校	科名	建設工学科	学年	1・2年
参加生徒	建設工学科 2年 20名 1年 27名				
担当教員	建設工学科 教諭 平野 吉之				
実施時期・期間	12/18、12/19、1/23 2/3、2/8 の5日間	教育課程上の位置づけ	施工実習・擁壁施工		
協力企業名	企業名	福田設計室			
	所在地	栃木県日光市室瀬784-3			
	電話	0288-30-3138	担当者	社長 福田 誠市郎	
実践的技術指導のねらい	基礎工事及び型枠、コンクリート打設の習得				
実践的技術指導の内容	(1) 測量器具の基本的な取り扱い (2) 掘削技術(小型重機) (3) 基礎の充填				
実践的指導の成果	・現場施工を通して、実際の工事を体感する事ができた。 ・建設業関係技術者の作業を実際に見て、指導を受ける事により、施工技術を学ぶ事ができた。 ・建設業関係者と直接話し合える事で、建設業界に対する理解を深め、業界が求める人材像がわかった。				
使用設備・使用機器・材料等	・作業着 ヘルメット 長靴 軍手 ・小型重機 ・測量機器(レベル) 標尺 巻尺 ・スコップ 一輪車 ・採石 砂 砂利 セメント				
【報告書】 ○生徒の感想 ・基礎工事での測量は、実習とは違い実践的で役にたった。 ・建設技術者の操作技術に驚いた。 ・業界の方と話した事で、挨拶や、きちんとした服装が大切なんだと感じた。 ・自分たちの造ったものが、残る仕事っていいな、と思った。 ・建設関係の仕事がしたい、と強く感じるようになった。 ・ものすごく、感動した。					

○現場実習風景



実習技術者による授業後の感想等

・まじめに実習に参加しており、礼儀正しく好感がもてた。将来建設業にぜひとも入ってもらい、一緒に仕事をしていきたい

実習指導者

平野 吉之

五十嵐 忠彦

4. 平成25年度将来の建設業界を担う人材育成事業 アンケート集計結果（全体）

平成25年度将来の建設業界を担う人材育成事業の実施に伴い、事業実施高校の生徒を対象にアンケートを行いました。ここでは、アンケートを実施した全ての高等学校に係る全体の集計結果を報告致します。

- 実施高校
 - ・ 宇都宮工業高等学校 環境土木科 建築デザイン科
 - ・ 真岡工業高等学校 建設科
 - ・ 今市工業高等学校 建設工学科

- 回答者総数 219名

アンケート実施項目

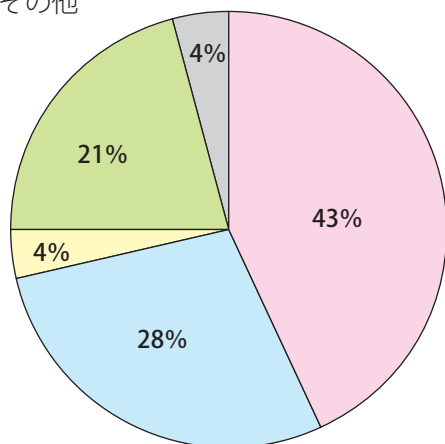
- 1 あなたが在学する高等学校を選んだ理由
- 2 高校卒業後の進路について
- 3 建設業についてあなたはどのように感じていますか。
- 4 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか。
- 5 建設会社にもし就職したらどんな職種に進みたいですか。
- 6 建設会社にもし就職したらどのような情報を知りたいですか。
- 7 今回の実習はどうでしたか。

全体集計表

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む）	62
2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから	41
3) 家業の建設業を継ぐため	5
4) 特に理由はない	30
5) その他	6

その他の理由

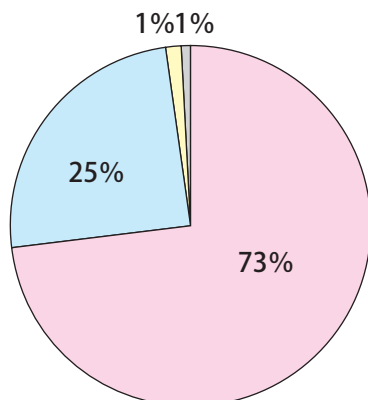


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望割合図】

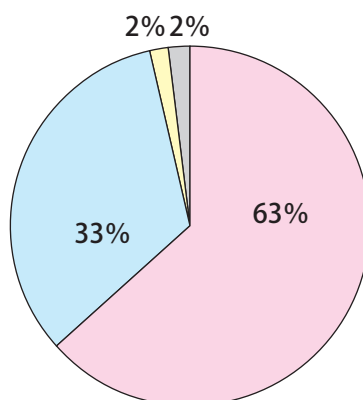
1) 就職希望	112
2) 進学希望	38
3) 家業の後継ぎ	2
4) その他	1



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

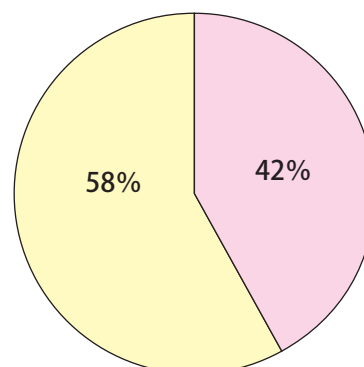
1) 建設会社	71
2) 建設会社以外の会社	37
3) 公務員	2
4) その他	2



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

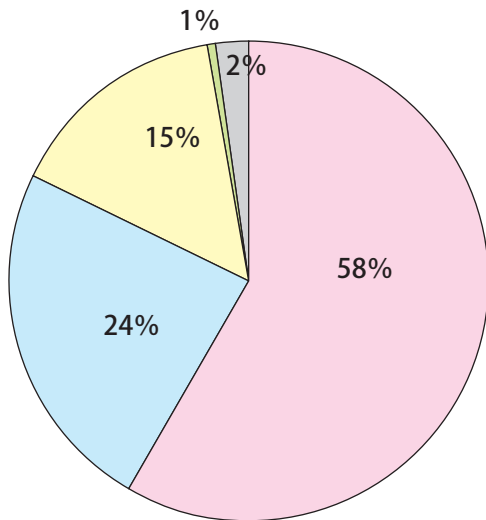
1) 大学	16
2) 短大	0
3) 専門学校	22



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

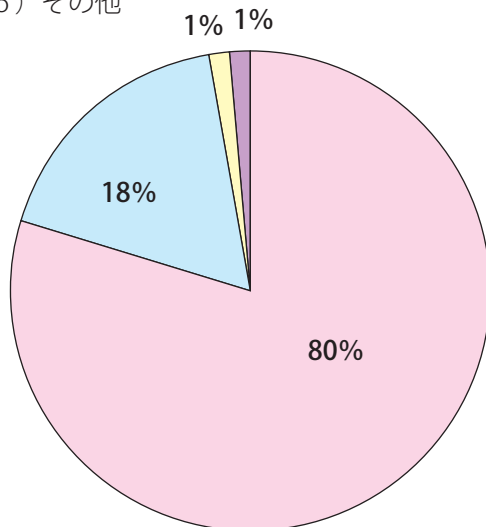
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	89	【 その他の理由 】
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	36	
3) よくわからない	23	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	1	
5) その他	3	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	122	【 その他の理由 】
2) そう言われれば、そうかな	27	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	2	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	0	
5) そう思っていない	2	
6) その他	0	

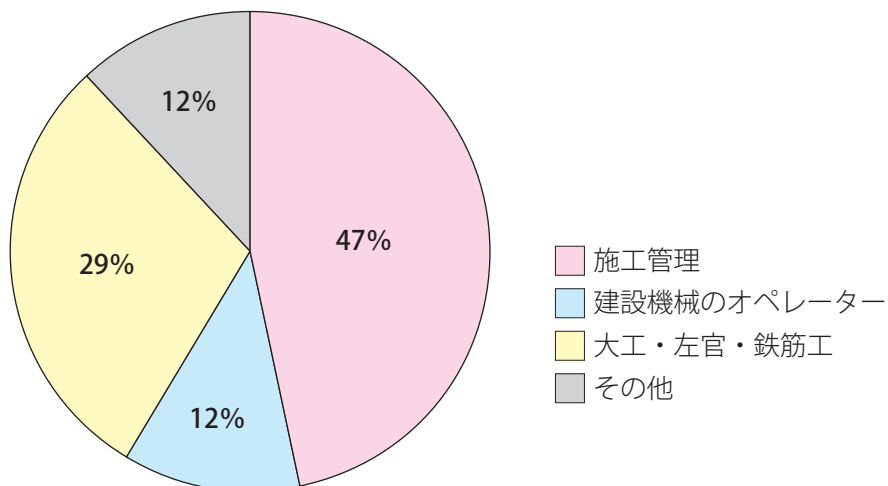


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- 1) 施工管理 68
- 2) 建設機械のオペレーター 17
- 3) 大工・左官・鉄筋工 43
- 4) その他 17

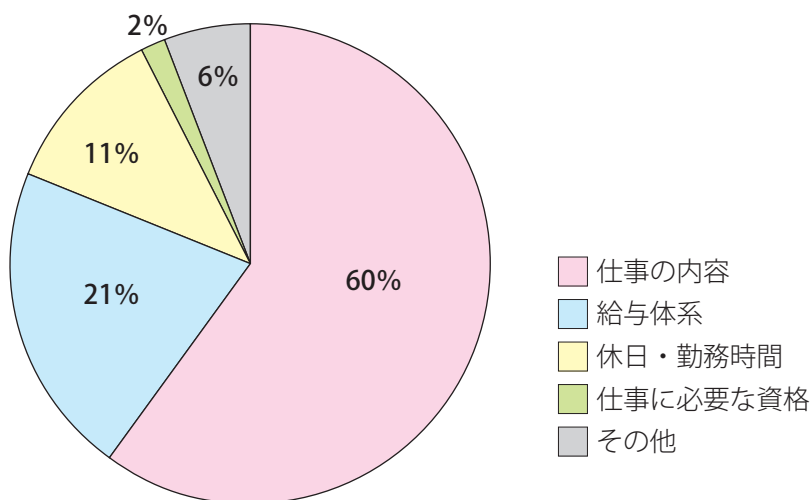
その他の希望



<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- 1) 仕事の内容 97
- 2) 給与体系 34
- 3) 休日・勤務時間 18
- 4) 仕事に必要な資格 3
- 5) その他 9

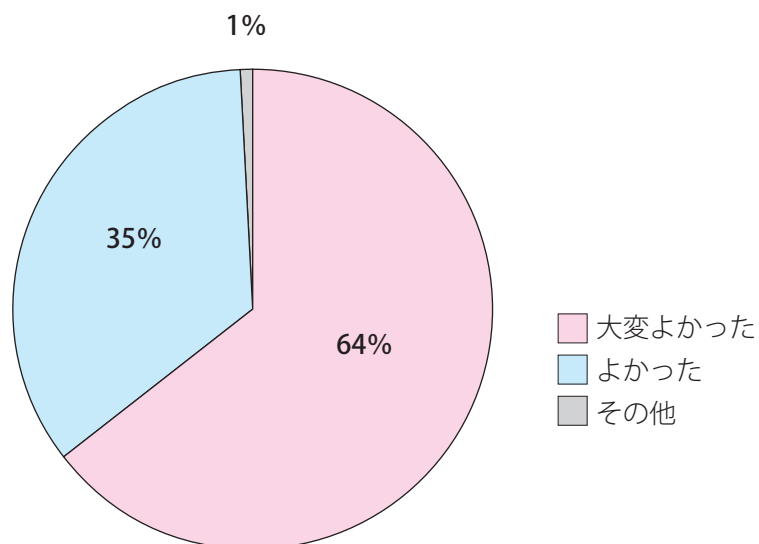
知りたい情報



<問7> 今回の実習はどうでしたか

- | | |
|-----------|-----|
| 1) 大変よかった | 100 |
| 2) よかった | 54 |
| 3) その他 | 1 |

その他意見



実施高等学校アンケート結果

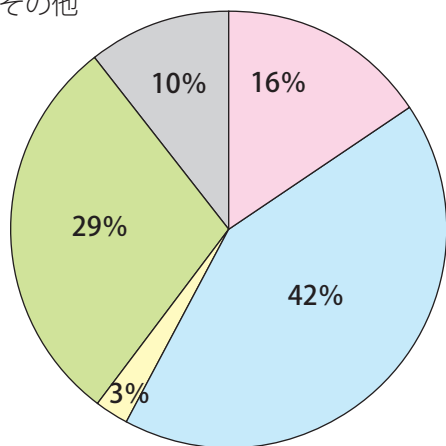


宇都宮工業高等学校 環境土木科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 6 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 16 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 1 |
| 4) 特に理由はない | 11 |
| 5) その他 | 4 |

その他の理由

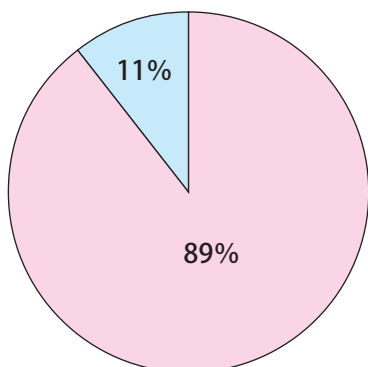


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望割合図】

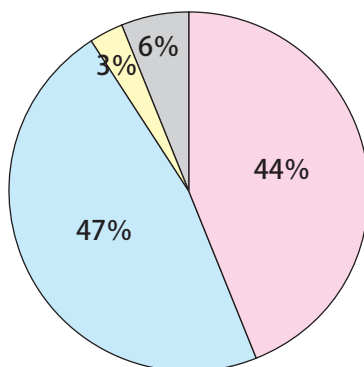
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 34 |
| 2) 進学希望 | 4 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

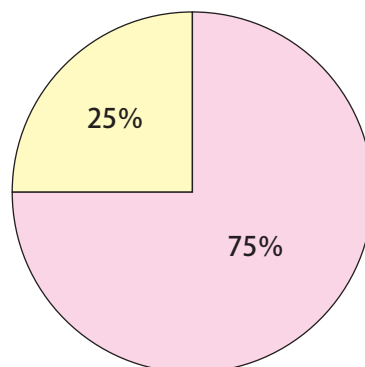
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 15 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 16 |
| 3) 公務員 | 1 |
| 4) その他 | 2 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

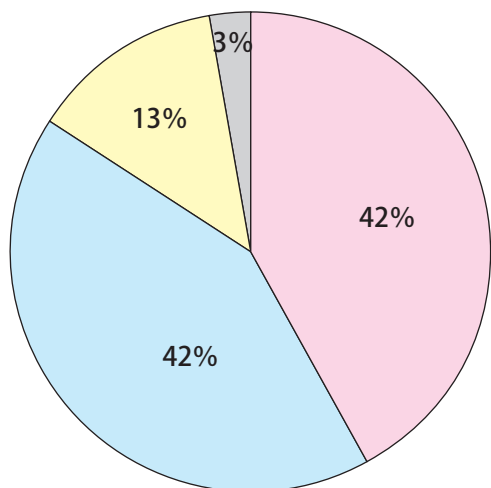
- | | |
|---------|---|
| 1) 大学 | 3 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 1 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

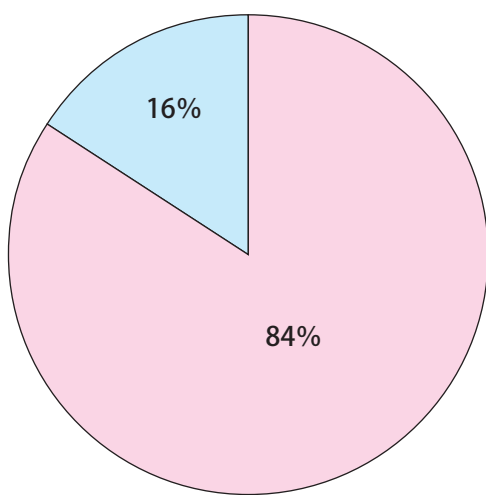
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	16	[その他の理由]
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	16	
3) よくわからない	5	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	0	
5) その他	1	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	32	[その他の理由]
2) そう言われれば、そうかな	6	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	0	
5) そう思っていない	0	
6) その他	0	

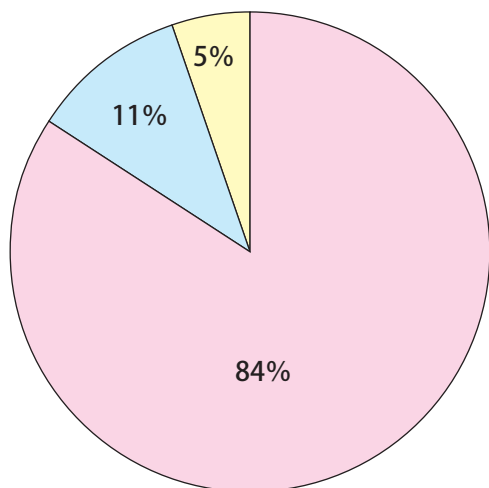


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- | | |
|----------------|----|
| 1) 施工管理 | 32 |
| 2) 建設機械のオペレーター | 4 |
| 3) 大工・左官・鉄筋工 | 2 |
| 4) その他 | 0 |

その他の希望

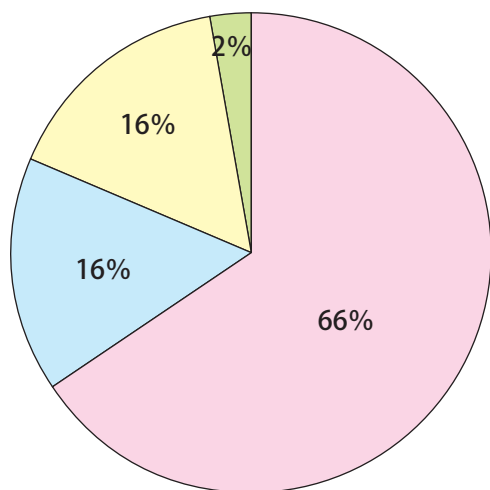


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- | | |
|-------------|----|
| 1) 仕事の内容 | 25 |
| 2) 給与体系 | 6 |
| 3) 休日・勤務時間 | 6 |
| 4) 仕事に必要な資格 | 1 |
| 5) その他 | 0 |

知りたい情報

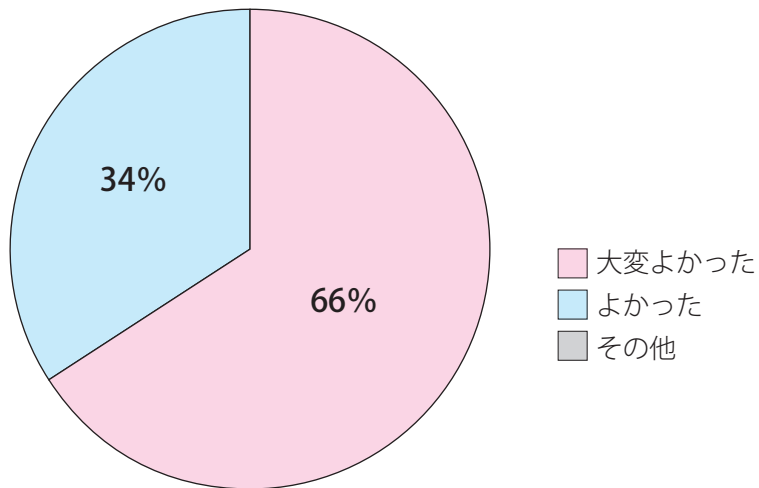


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- 1) 大変よかった 25
- 2) よかった 13
- 3) その他 0

その他意見



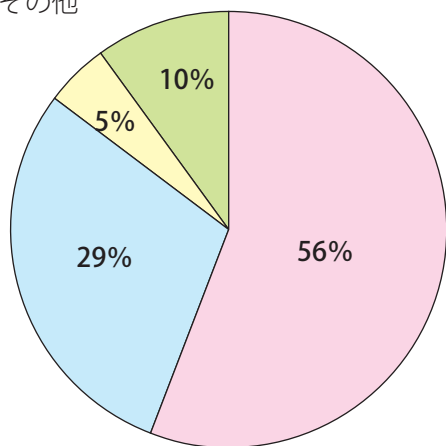


宇都宮工業高等学校 建築デザイン科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 23 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 12 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 2 |
| 4) 特に理由はない | 4 |
| 5) その他 | 0 |

その他の理由

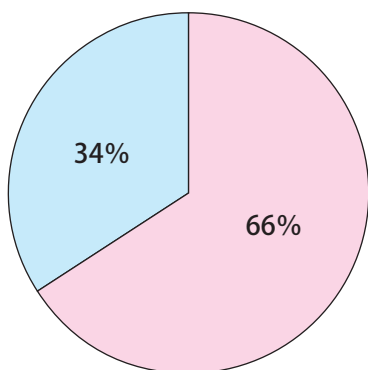


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望割合図】

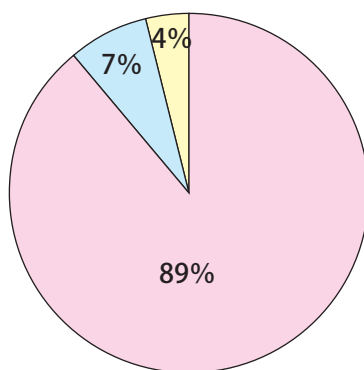
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 27 |
| 2) 進学希望 | 14 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

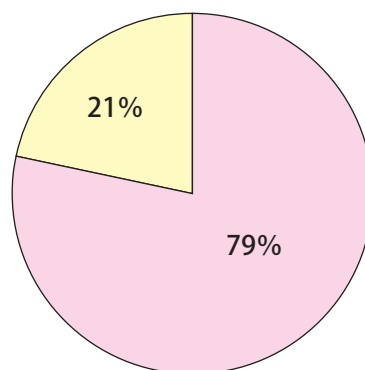
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 24 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 2 |
| 3) 公務員 | 1 |
| 4) その他 | 0 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

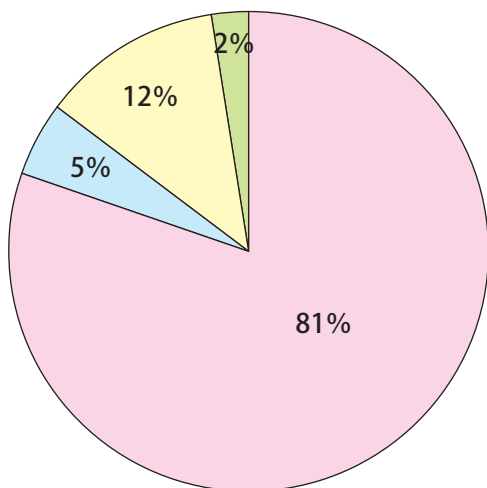
- | | |
|---------|----|
| 1) 大学 | 11 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 3 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

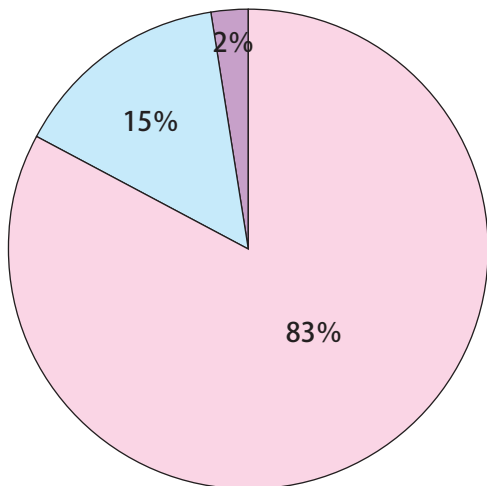
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	33	【 その他の理由 】
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	2	
3) よくわからない	5	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	1	
5) その他	0	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	34	【 その他の理由 】
2) そう言われれば、そうかな	6	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	0	
5) そう思っていない	1	
6) その他	0	

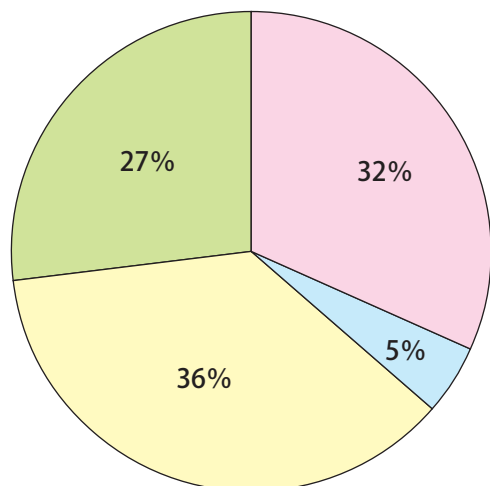


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- | | |
|----------------|----|
| 1) 施工管理 | 13 |
| 2) 建設機械のオペレーター | 2 |
| 3) 大工・左官・鉄筋工 | 15 |
| 4) 設計監理 | 11 |
| 5) その他 | 0 |

その他の希望

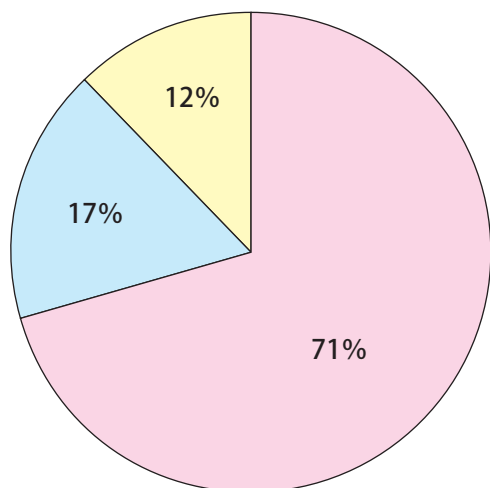


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- | | |
|-------------|----|
| 1) 仕事の内容 | 29 |
| 2) 給与体系 | 7 |
| 3) 休日・勤務時間 | 5 |
| 4) 仕事に必要な資格 | 0 |
| 5) その他 | 0 |

知りたい情報

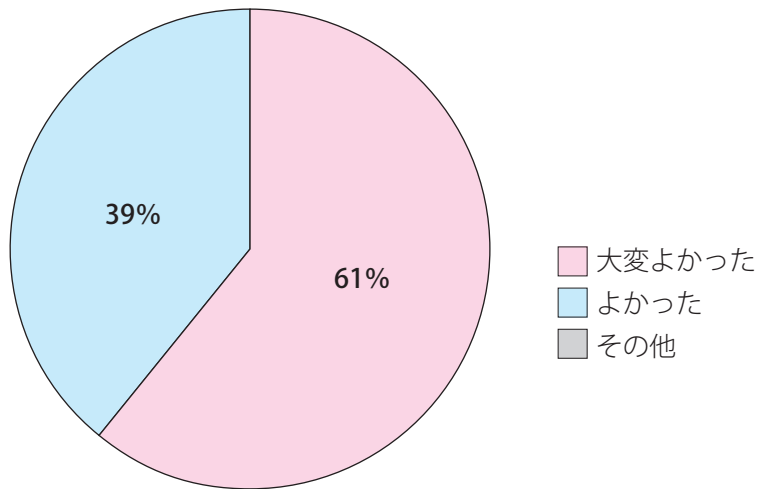


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- 1) 大変よかった 25
- 2) よかった 16
- 3) その他 0

その他意見



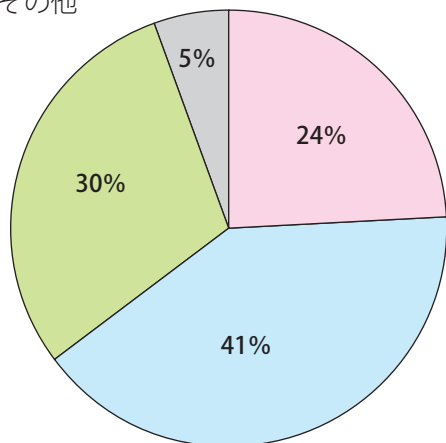


真岡工業高等学校 建設科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 9 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 15 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 0 |
| 4) 特に理由はない | 11 |
| 5) その他 | 2 |

その他の理由

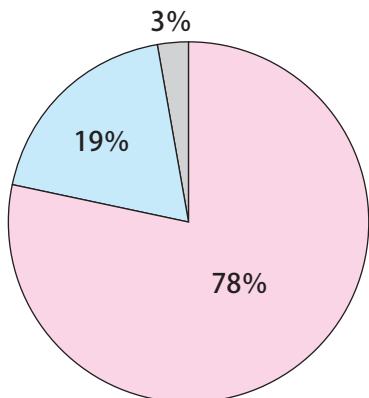


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望割合図】

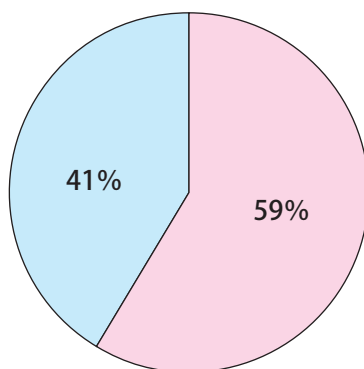
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 29 |
| 2) 進学希望 | 7 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 1 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

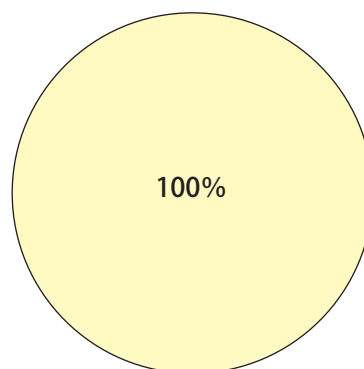
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 17 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 12 |
| 3) 公務員 | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

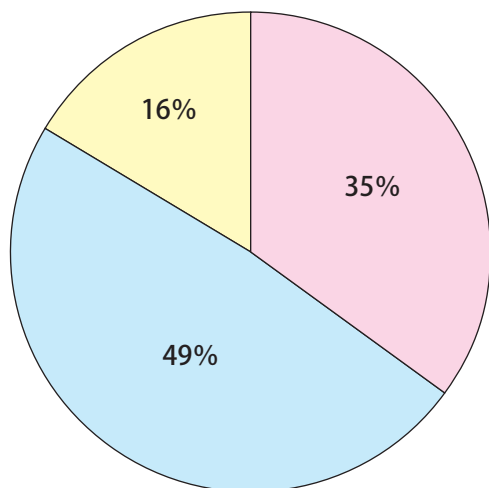
- | | |
|---------|---|
| 1) 大学 | 0 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 7 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

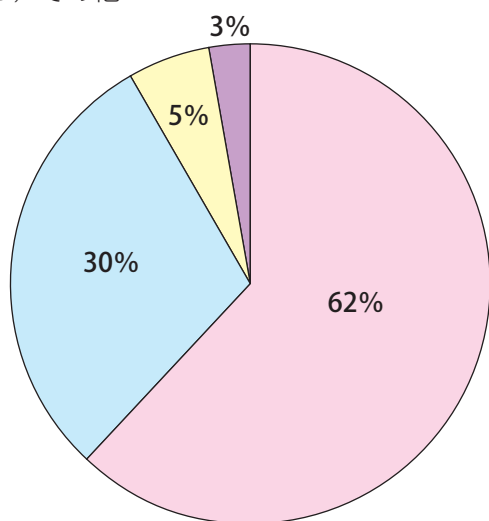
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	13	【 その他の理由 】
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	18	
3) よくわからない	6	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	0	
5) その他	0	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	23	【 その他の理由 】
2) そう言われれば、そうかな	11	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	2	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	0	
5) そう思っていない	1	
6) その他	0	

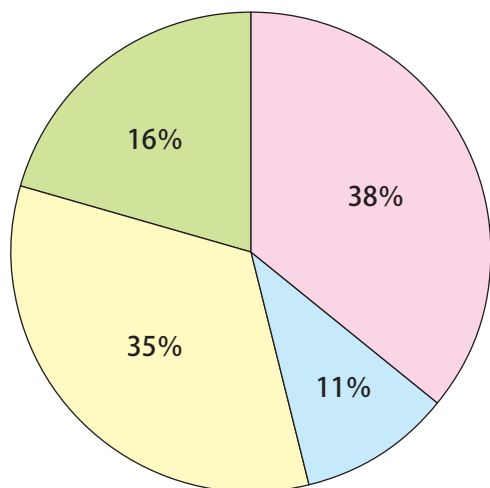


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

1) 施工管理	14
2) 建設機械のオペレーター	4
3) 大工・左官・鉄筋工	13
4) 設計監理	6
5) その他	0

その他の希望

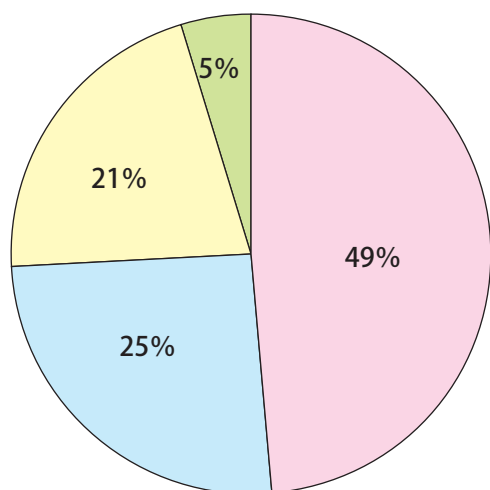


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

1) 仕事の内容	21
2) 給与体系	11
3) 休日・勤務時間	9
4) 仕事に必要な資格	2
5) その他	0

知りたい情報

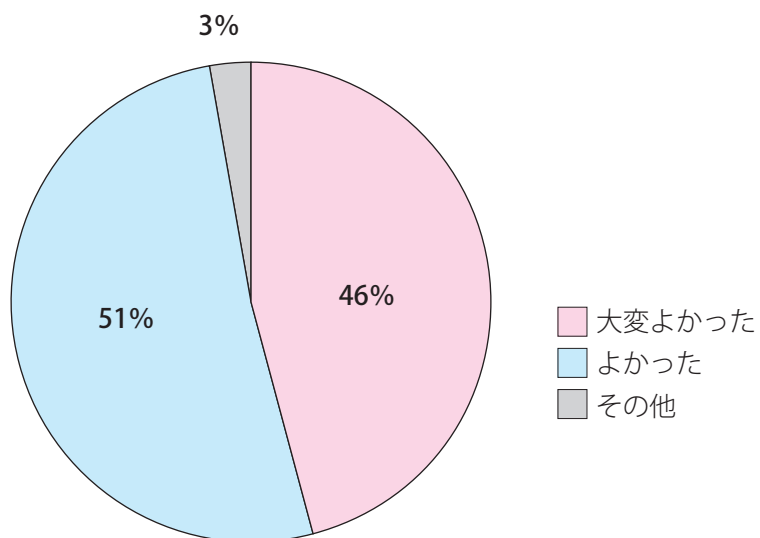


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- 1) 大変よかった 17
- 2) よかった 19
- 3) その他 1

その他意見



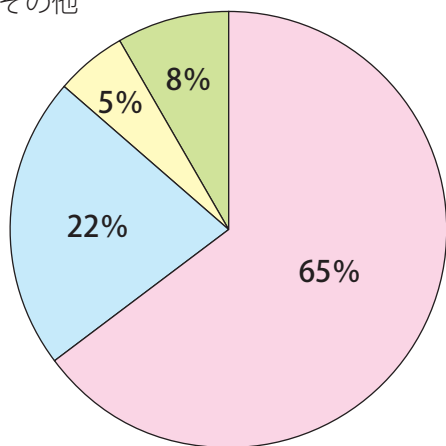


今市工業高等学校 建設工学科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 24 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 8 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 2 |
| 4) 特に理由はない | 3 |
| 5) その他 | 0 |

その他の理由

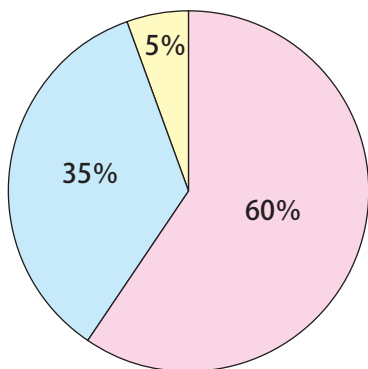


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望割合図】

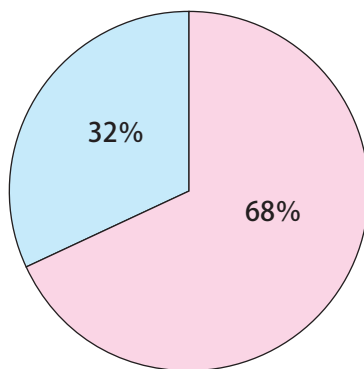
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 22 |
| 2) 進学希望 | 13 |
| 3) 家業の後継ぎ | 2 |
| 4) その他 | 0 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

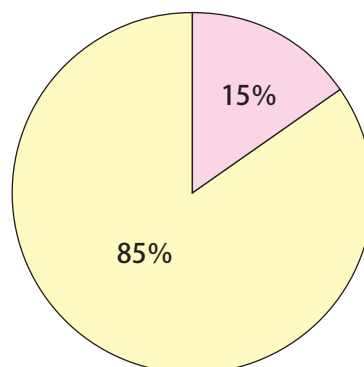
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 15 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 7 |
| 3) 公務員 | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

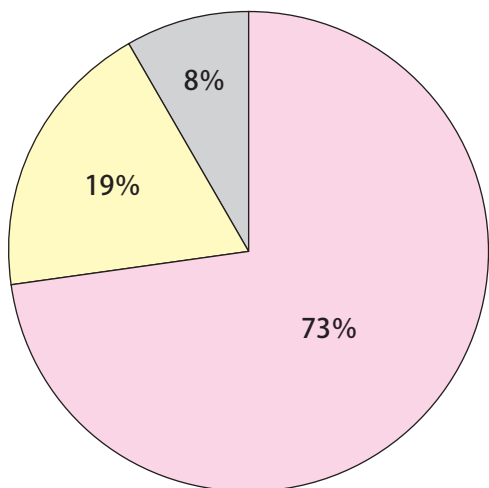
- | | |
|---------|----|
| 1) 大学 | 2 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 11 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

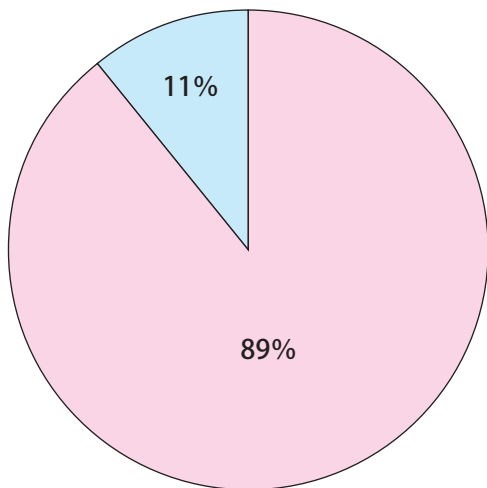
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	27	【 その他の理由 】
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	0	
3) よくわからない	7	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	0	
5) その他	3	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	33	【 その他の理由 】
2) そう言われれば、そうかな	4	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	0	
5) そう思っていない	0	
6) その他	0	

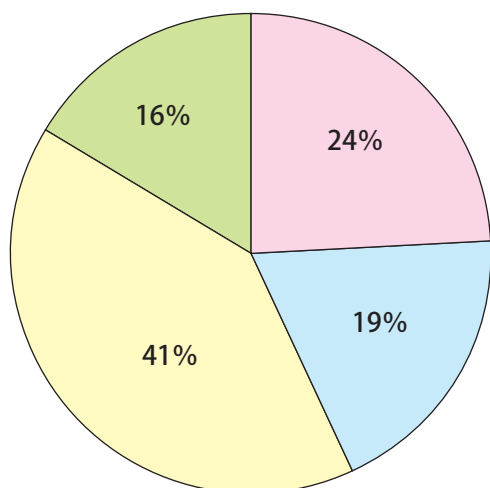


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- | | |
|----------------|----|
| 1) 施工管理 | 9 |
| 2) 建設機械のオペレーター | 7 |
| 3) 大工・左官・鉄筋工 | 15 |
| 4) 設計監理 | 6 |
| 5) その他 | 0 |

その他の希望

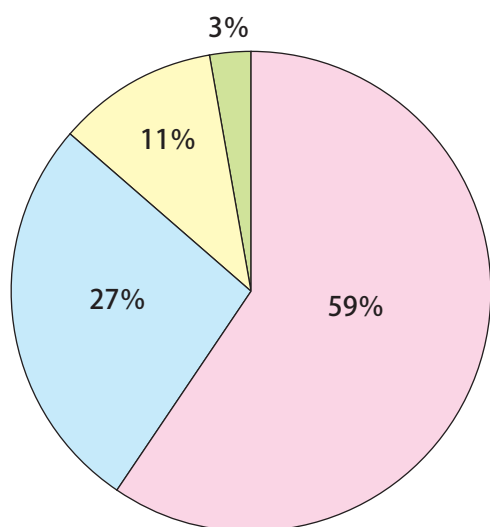


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- | | |
|-------------|----|
| 1) 仕事の内容 | 22 |
| 2) 給与体系 | 10 |
| 3) 休日・勤務時間 | 4 |
| 4) 仕事に必要な資格 | 1 |
| 5) その他 | 0 |

知りたい情報

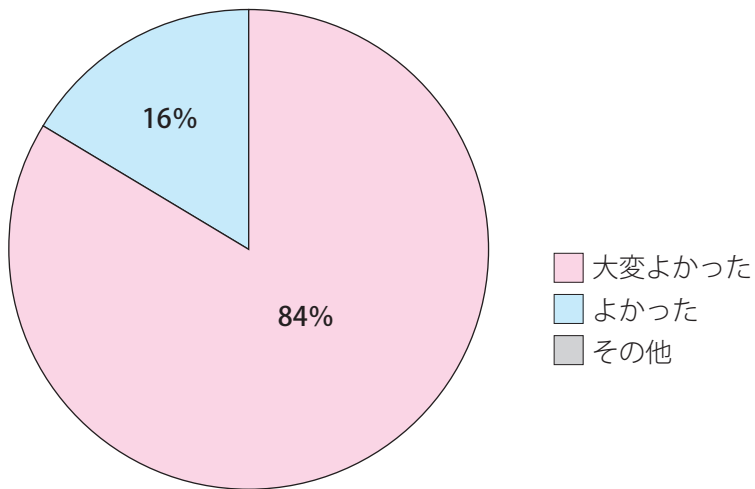


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- | | |
|-----------|----|
| 1) 大変よかった | 31 |
| 2) よかった | 6 |
| 3) その他 | 0 |

その他の意見



5. まとめ

一般社団法人栃木県建設業協会は、平成20年度から22年度まで国土交通省と文部科学省より指定を受けて栃木県教育委員会と連携のもと「建設業人材確保育成モデル事業」「地域産業の担い手育成プロジェクト」（建設分野）栃木県内建設系学科設置工業高等学校（宇都宮工業高等学校、真岡工業高等学校、今市工業高等学校）と研究事業を行い、数多く成果を挙げると共に多方面からの評価を得ることができました。その成果並びに、一般社団法人栃木県建設業協会が「県民の建設業への期待・関心度」を図るべくアンケート結果を踏まえ、昨年度から、「将来の建設業界を担う人材育成事業」を3高校で実施しております。この事業は各方面から高く評価されております。

